

ネットワーク通信

15号

発行：平成30年6月
幸手市介護福祉課
ネットワーク事務局
☎0480 - 42 - 8438

～幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク～

熱中症 に注意しましょう！

熱中症予防 3つのポイント

ポイント1

熱中症は真夏だけでなく、**梅雨の時期**にも注意！！

真夏以外にも梅雨時期の晴れ間や、梅雨明けの蒸し暑くなった時期にも熱中症は多く見られるので注意しましょう。

ポイント2

同じ環境にいても**高齢者**のほうが熱中症にかかりやすい。

また、高齢者は、心機能や腎機能が低下しがちなため、熱中症になったときの症状がより重くなりやすい傾向にあります。

ポイント3

水と一緒に**塩分（ナトリウム）**も補給することが大切です。

水だけを飲むと血液のナトリウム濃度が薄まり、これ以上ナトリウム濃度を下げないために水を飲みたくなります。同時に体内濃度を戻すために尿を水分として排出してしまいますので、脱水症状となります。



ネットワーク連携連絡実績

述べ**830件**の連携・連絡を実施することができました。

集計期間：平成29年4月1日～平成29年12月31日

内訳（一部）

	合計	割合
医療機関関係者	133	16.0%
介護関係者	444	53.5%
民生委員・区長 など市民	83	10.0%
その他	170	20.5%
合計	830	100.0%



気になる高齢者・障がい者の情報は・・・



【高齢者】

幸手東地域包括支援センター：ウェルス幸手内

☎0480-53-6151・FAX0480-53-6160

担当地域：権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区

◆幸手西地域包括支援センター：旧香日向小学校内

☎0480-40-3443・FAX0480-44-0870

担当地域：幸手・行幸・長倉・上高野小学校区

◆幸手市介護福祉課（ネットワーク事務局）：ウェルス幸手内

☎0480-42-8438・FAX0480-43-5600

【障がい者】

◆幸手市社会福祉課（障害者虐待防止センター）：ウェルス幸手内

☎0480-42-8435・FAX0480-43-5600

地域の安全・安心のためにできること

～あいさつから始めよう～



地域の安全を守るためには、人と人がつながり、顔の見える関係になることが効果的です。そのために、まずはあいさつから始めてみましょう。

あいさつをすると、自然と相手の顔を見ます。相手が顔見知りの地域であれば、顔色や表情をさりげなく見ることができ、見守りのきっかけとなります。

また、不審者に対し人の目が行き届いているというアピールになり、防犯対策にもなります。

